

道路をどう呼ぶか



前回お話したとおり、主な道路には愛称(ニックネーム)を付けています。

「御堂筋」「堺筋」「中央大通」「長堀通」・・・。

でも、「主」ではない道路には名前が付いているのでしょうか。

みなさんはそれほど気にならないかもしれませんが、道路を呼ぶときに名前がついていないと何かと不便なことがあります。

「あの建物の前の道路で渋滞している」とか「駅の手前で道路工事をしている」ではどこのことなのかが正しく伝わりません。

ですから大阪市では、法律(道路法)に基づいて管理しているすべての道路に名前(認定道路名)を付けています。

「国道〇号」(大阪市で管理している国道もあります!)、「〇〇区第△△号線」などの番号が付いたものや、地名を入れた「大阪八尾線」、「大阪枚岡奈良線」などなど。

例えば心斎橋周辺を東西につらぬく「長堀通」、これは愛称道路名です。この道路の正式名称は「大阪八尾線」といいます。

しかし、この道路は都市計画事業という街づくりの一環でできた道路ですので、都市計画に関して話をするときには「大阪八尾線」とはいわず「九条深江線」といいます。(都市計画道路名)

そんな風に道路にはいろんな名前がある、というお話でした。

例えば同じ道路でも、下のようになんども名前があります。

愛 称	長 堀 通
認 定 道 路 名	大 阪 八 尾 線
都 市 計 画 道 路 名	九 条 深 江 線

など

